

野研びより

鳥編 4号

野外生物生態調査研究部 鳥班

2015年11月

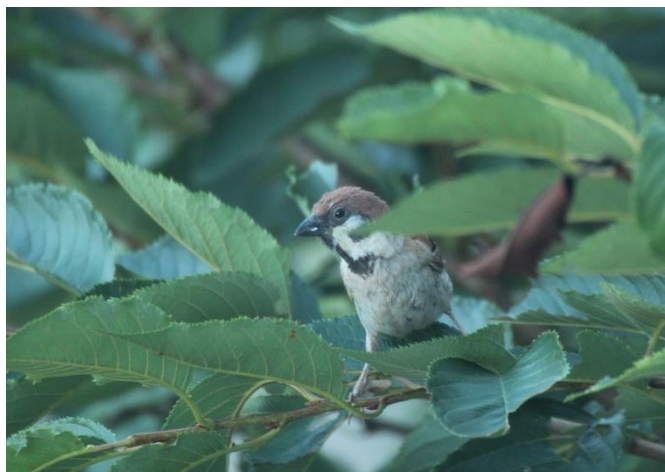


写真1. スズメ (2016年7月6日宮崎大学南側
加江田川付近にて撮影)

スズメ (雀) *Passer montanus*
スズメ目 スズメ科 スズメ属

- 体長 14.5 センチメートル¹⁾。
- 頭は小豆色で、背中には褐色で黒い斑点がある。翼には2本の白い細い線がある。顔は白く、目先から喉までと耳の周りは黒い。雌雄同色である^{1) 2)}。幼鳥は、全体的に淡い色合いで顔の黒い色が少なく、嘴の基部が黄

色くははっきりしている²⁾。

- 鳴き声は「チュン」という地鳴きと同じ声を基調に、「チュンチュンチュピチュピチュン」とさえずる。ほかにも、「チョンチョン」「チュンチュン」と声の調子を変えながらさえずり続けることもある^{1) 2)}。威嚇しているときは、首を高く上げて胸を反り、尾羽をピンと上げて「ジュクジュクジュクジュク」と激しく鳴く³⁾。交尾のときは、「ピヨピヨピヨ…」「ヒヨヒヨヒヨ…」と可愛らしい声で鳴く³⁾。
- 飛び方は直線飛行だが、急に方向を変えることもある。歩き方は両足をそろえてピョンピョンと歩く、ポッピングである。見ていて大変愛らしく、癒やされる³⁾。
- 留鳥または漂鳥。市街地から山地の人家のあるところ。農耕地、川原など。
- 草の種子や人の落としたものを食べる。だが、繁殖期は昆虫も多くとる。繁殖期には通常の時より縄張りを持つがはっきりとしたものではない。繁殖期が終わると群れで一定のねぐらを造る。このねぐらに集まるのは幼鳥が多く、成長の中にも縄張り内に残るものもいる^{1) 2)}。

• スズメの小話

ふくらすずめを知っていますか？これは冬の寒い時に羽の中に空気を入れてふっくらしているスズメのことです⁴⁾。ふくらすずめは福良雀、福来雀と書きます。「福良」は良い福をもたらし、「福来」は福が来るという意味があります。日本では髪型や帯結びの名前にもなっていて、お守りとして背にあしらった着物もあります。スズメはかわいいだけでなく、

福を持ってきてくれる縁起物でもあるんですね。

こんなことわざを知っていますか？「雀の糠よろこび」。スズメが糠を見つけて、そこに米もあると喜んだが、糠ばかりで米がなくがっかりしました。このことから、せっかく喜んだのは無駄だということのたとえになりました⁵⁾。

スズメは、日常でよく見ることができる鳥です。ここで紹介した「ふくらすずめ」、「雀の糠よろこび」などのほかにも、舌切り雀などの童話にも出てきます。私たちの生活に何気ないところで関わっている鳥なのです。



写真2. フェンスに止まるスズメ (2015年12月12日宮崎大学南側加江田川近にて撮影)



写真3. 電線にとまるスズメ (2015年11月29日国富にて撮影)

参考文献

- 1) 高野伸二 (2015) フィールドガイド日本の野鳥, 日本野鳥の会
- 2) 叶内拓哉・阿部直哉・上田秀雄 (2013) 新版日本の野鳥 (山溪ハンディ図鑑), 山と溪谷社
- 3) 蒲谷鶴彦・松田道生 (1996) 日本野鳥大鑑 (下), 小学館
- 4) 中村文/著・吉野俊幸/写真 (2014) ときめく小鳥図鑑, 山と溪谷社
- 5) 鳥のことわざ
<http://yachohabataki2.sakura.ne.jp/torinokotowaza%20suzume.htm>